

目を通しましたか！ 窓口のしおり

昨年十二月、各戸に配布しました「窓口のしおり」ご覧になりましたか………
まだですか！
一度目を通してください。

皆さんが何かの用事で役場においでになる時、迷わず「気軽にその用件を済ますことができます。」
いつも皆さんの身近な所に置いてご活用ください。

火災への 心がまえ

- ① 寝たばこはしない。
- ② 子供の手の届く所へは、マッチ、ライターの類を置かない。
- ③ 外出する時や寝るときには、必ず火の元を確認する。
- ④ 老人や子供だけを残して、家をあけない。
- ⑤ 花火やたき火は必ず大人がつ



わがやの
プリンセス・プリンセス

スミ 寿美子ちゃんは一歳七カ月、一歳ちがいのお兄ちゃんと毎日一緒にいるだけあって、とても仲の良い兄妹です。一つしかない食べ物半分に分けあうほどの仲の良さ。

おばあちゃんが「山崎寿美子」と呼ぶと大きな声で「ハイ」と返事ができるほど言葉もよくわかります。

真っ赤なホッペは健康そのもの

昭和五十七年七月二十六日生まれ
台 山崎一榮さん 長女

わが家のプリンス・プリンセスを募集しております。
広報係までお寄せください。

Tel. ④ 1042
(有) 214001

慶 弔

二月十五日現在受付(敬称略・受附順)
◎こんにちは赤ちゃん

部 落	出生 月日	赤ちゃん	父親	母親
新井	14	齊藤 浩子	辰夫	秀子
小田部	20	實川 美幸	光男	幸子
谷中	20	伊藤 広基	幸一	きみ子
入	26	林 絵里子	新一	達子
橋場	27	椎名万里絵	竹彦	恵子
小田部	20	並木 雪江	繁	知子
作間内	22	川島 美紀	稔	清子
新井	28	土屋 望美	信	美智子
宮内	28	鶴澤 敦	通敏	加代子

◎いつまでもお幸せに

妻

部 落	死亡 月日	氏 名	性別	年齢
関	26	實川 さた	女	84歳
篠本三区	27	堀越 もと	女	91歳
古屋	27	鈴木 たつ	女	91歳
原方	21	伊橋美代子	女	54歳
小川台	21	伊藤 直明	男	63歳
台	29	山崎 ツル	女	72歳
関	28	市原 昇	男	86歳
古屋	26	越川 ヤイ	女	67歳
橋場	20	椎名 一司	男	80歳
篠本三区	24	江波戸 甫	男	84歳
篠本一区	23	平安安吉郎	男	78歳
篠本一区	23	行方 宏臣	高橋 洋子	
古屋	20	松本 朝光	水澤 幸子	
尾垂六区	20	高蝶 洋一	野間 勝美	

◎おくりやみ申し上げます

- ⑥ 電気器具の点検は定期的に行い、たこ足配線はやめる。
- ⑦ 出入口や廊下は物を置かず、いつも広くあけておく。
- ⑧ 老人や子供はなるべく安全な所へ寝かせる。
- ⑨ 非常の場合にそなえて、二個以上の避難口を決め、ロープなどの準備しておく。
- ⑩ 消火器は必ず使い方を心得ておき、場所も明確にしておく。
- ⑪ 石油ストーブは対震自動消火装置付のものを。
- ⑫ ガスの使用はときどき換気する。

表紙は語る

最近、主婦が外で働くという傾向がふえてきています。以前のように「主婦は子育て」という時代は終わったようです。町内にも主婦が働ける職場もいくつかできました。

そんな中、長塚に工場を持つ実川メリヤス株式会社を訪ねてみました。ここでも、全従業員を主婦が占めていました。職場で働く主婦の顔は、家庭の主婦の顔とは別の充実感であふれていました。

飲みません。
しめません。
ベルトと
気のゆるみ。

町の人口・世帯数

<2月1日現在>

人 口	男	5,817 (-3)
	女	6,017 (-2)
	計	11,834 (-5)
世帯数		2,921 (-3)

編集後記

三月三日はひな祭り、端午の節句が男の節句なら、三月三日は女の節句、「明りをつけましょぼんぼりに、お花をあげましょ桃の花」と幼い頃口ずさんだあの歌がともなつかしく思えます。

例年はない寒さだった冬も去り、これからは日、いち日と春の気配を感じることでしよう。